

病防第58号
平成20年7月30日

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

コブノメイガの発生状況（技術情報第8号）について（送付）
コブノメイガの発生状況等について下記のとおり取りまとめましたので、防除指導等にご活用下さい。

記

1 コブノメイガの発生状況

7月23日に実施した普通期水稻ほ場における調査では、81ほ場中40ほ場で発生が認められた。発生ほ場率は49.4%（平年52.5%）と平年並であったが、被害度は1.5（平年8.5）、被害株率は2.9%（平年13.9%）と被害程度は平年より低かった（表1、2）。

また、調査を行った81ほ場のうち3ほ場を除いては、コブノメイガの要防除水準（第2世代幼虫期：第1世代幼虫の被害株率20%以上または第1世代幼虫の被害葉率0.2%以上）に達していなかった。

2 コブノメイガの飛来状況

天草農業研究所（天草市）の予察灯（ブラックライト）では、7月14～18日に5頭の誘殺が確認された。

しかし、7月14～18日に飛来に関与する低層ジェット気流がないことから、6月中旬に飛来したコブノメイガの次世代が誘殺されたと考えられる。

7月1半旬～7月4半旬現在までの誘殺数は8頭（平年69.4頭）と平年（H10～18平均）より少なかった（表3）。

3 防除上の留意事項

- （1）予察灯及び現在発生している幼虫の生育ステージ等から予測される有効積算温度による次世代成虫羽化期は、7月1～10日を起算日とすると7月30～8月7日と予測される（図1）。
- （2）少発生ではあるが、ほ場あるいは地域差があるため、ほ場での発生状況に留意して要防除水準に達した場合は防除を行う。
- （3）薬剤散布にあたっては使用基準を遵守し、周辺環境等へ飛散の無いよう十分注意する。

熊本県農業研究センター
生産環境研究所病害虫研究室
予察指導係（病害虫防除所）
担当：作本 tel 096-248-6490

表1 コブノメイガ発生状況調査（7月23日、1ほ場50株調査）

地域	地点	被害度	被害株率	被害度	被害株率
南本	松津1	2.0	6.0%	0.7	1.5%
	松津2	0.0	0.0%		
	松津3	0.0	0.0%		
	藤田1	0.0	0.0%		
	藤田2	2.7	4.0%		
	藤田3	0.0	0.0%		
	中無田1	0.0	0.0%		
	中無田2	0.7	2.0%		
	中無田3	0.0	0.0%		
	中無田4	0.0	0.0%		
	中無田5	0.7	2.0%		
平橋	中無田6	2.0	4.0%	2.1	5.3%
	平土1	0.0	0.0%		
	平土2	0.0	0.0%		
	富合1	0.0	0.0%		
	富合2	0.0	0.0%		
	富合3	0.0	0.0%		
	植田1	0.0	0.0%		
	植田2	4.7	8.0%		
	松橋1	0.7	2.0%		
	松橋2	0.0	0.0%		
	玉名	不知火1	10.0		
不知火2		0.0	0.0%		
玉名1		0.0	0.0%		
玉名2		0.0	0.0%		
玉名3		0.0	0.0%		
玉名4		0.0	14.0%		
伊達1		0.0	0.0%		
伊達2		0.7	2.0%		
横島1		0.0	0.0%		
横島2		0.0	0.0%		
鹿本		和永1	0.0	0.0%	1.1
	和永2	0.0	0.0%		
	和永3	0.0	0.0%		
	和永4	1.3	4.0%		
	山腰1	2.0	6.0%		
	山腰2	0.7	2.0%		
	山腰3	2.7	6.0%		
	山腰4	0.7	2.0%		
	山腰5	1.3	4.0%		
	鹿本1	2.0	2.0%		
	菊池	鹿本2	1.3	2.0%	
鹿本3		0.0	0.0%		
鹿本4		0.0	0.0%		
鹿本5		0.0	0.0%		
鹿本6		0.7	2.0%		
鹿本7		0.7	2.0%		
鹿本8		0.0	0.0%		
鹿本9		0.0	0.0%		
鹿本10		0.0	0.0%		
鹿本11		0.0	0.0%		
上益根		鹿本12	0.0	0.0%	1.0
	鹿本13	0.0	0.0%		
	鹿本14	0.7	2.0%		
	鹿本15	0.0	0.0%		
	鹿本16	0.0	0.0%		
	鹿本17	0.0	0.0%		
	鹿本18	0.0	0.0%		
	鹿本19	0.0	0.0%		
	鹿本20	0.0	0.0%		
	鹿本21	0.0	0.0%		
	八代	鹿本22	0.0	0.0%	
鹿本23		0.0	0.0%		
鹿本24		0.7	2.0%		
鹿本25		0.0	0.0%		
平均		1.6	2.9%	《発生注欄率：49.4%》	

被害度について
 A：被害葉1～2枚/株
 B： " 3～4枚/株
 C： " 5枚以上/株



$$\frac{(3A+2B+C) * 100}{50 * 3}$$

とした。

表2 過去のコブノメイガ発生状況（7月中～下旬、巡回調査）

年 度	発生ほ場率	被害度	被害株率
H14	23.1%	0.4	1.1%
H15	71.4%	15.5	24.2%
H16	44.4%	1.1	3.3%
H17	20.0%	0.8	1.8%
H18	70.0%	5.1	11.0%
H19	86.3%	28.3	41.8%
H20	49.4%	1.5	2.9%
平年値	52.5%	8.5	13.9%

表3 予察灯におけるコブノメイガの誘殺数（天草市本渡）

月 / 半旬	H15	H16	H17	H18	H20	平年値 (H10～H18)	平均値 (H8～H18)
6/1	0	0	0	0	0	0.6	0.5
2	0	0	0	0	0	6.2	5.6
3	0	0	0	0	0	4.7	4.3
4	0	0	0	0	0	3.4	3.1
5	7	0	0	1	0	2.9	2.6
6	48	1	0	2	0	9.6	8.7
7/1	36	0	3	51	0	12.2	12.9
2	6	9	14	9	0	5.0	7.6
3	1	1	14	3	5	8.4	9.7
4	0	2	0	0	3	6.5	6.2
5	3	2	0	4		4.5	4.2
6	35	0	2	0		5.4	5.0
合計	136	15	33	70	8	69.4	70.5

注) 平成19年は故障による欠測のため平年値及び平均値から除いた

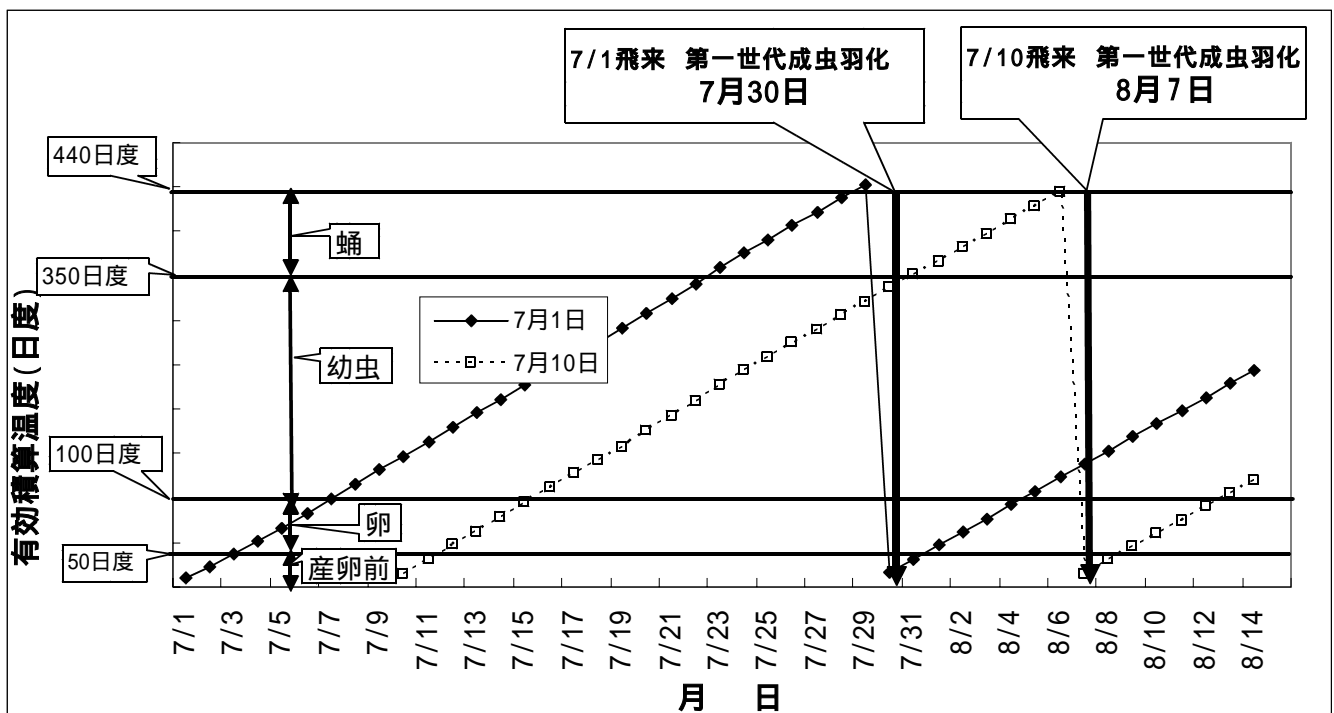


図1 次世代成虫発蛾最盛日予測（アメダスデータ、地点：熊本を使用）